

山口県立大学では今年も旬なテーマで **やまぐち桜の森カレッジ** 開催！

2009 秋号

山口県立大学 生涯学習・リカレント教育情報

やまぐち桜の森カレッジ 特集号

Center
for
Cooperative
Community
Development

やまぐち共生センター

山口県立大学附属地域共生センター

◆ねらい

このカレッジは、今私たちの身近に生じている見過ごせない問題や学習課題を取り上げて、それらの解決に役立つ専門的実践的講座として組み立てています。これらの分野を専門とする山口県立大学の講師陣による基礎・総合講座（全体講義）からコース別講座（ゼミナールによる国際・文化、人づくり、地域づくり、健康づくり）まで、体系的・専門的・実践的に学習を積むことにより、生活者、地域活動リーダー、職業人等としての資質を高めます。

- ◆対 象 この講座に関心のある県民40名
- ◆日 程 平成21年12月6日(日)～平成22年3月7日(日)
- ◆会 場 山口県立大学 キャンパス内
- ◆主 催 山口県立大学
- ◆プログラム

1 基礎・総合講座【基礎的・総合的な学習内容を全体講義で学ぶ】

月 日	テ	ー	マ	講 師
				<p>13:00 開講式</p>
12月6日(日)	13:10	老後をどう生きるの ～セカンド・ライフに挑戦～	<p>戦後社会(トレンド)を創ってきた団塊の世代が、いよいよ熟年期に入ります。老後の生活を自分らしくのびのび暮らせるように、福祉の知識をちょびり生かして、第2の人生をデザインしてみましょう。</p>	<p>社会福祉学部 教授 加登田 恵子</p> <p>専門:社会福祉史、福祉文化活動、社会福祉教育</p> 
13:00	14:30	楽しく受講するために(受講生の自己紹介・情報交換)		
16:30	15:10	生活習慣病の予防と運動の役割 ～肥満を改善する運動あれこれ～	<p>美味しいものをたくさん食べて、毎日楽しく過ごすために…。まだ、間に合います。肥満を改善するために効果的な運動の方法を体験し、その理論を学びましょう。(運動ができる服装で)</p>	<p>看護栄養学部 教授 眞竹 昭宏</p> <p>専門:健康体力科学、運動生理学、人間工学</p> 
12月13日(日)	13:00	地球のためのデザインとは? ～「人」と「もの」と「環境」～	<p>経済発展と先進技術の普及により、人々の生活が拡大し、様々な変革が生まれる時代において、「価値の向上と持続性」が大事であることをフィンランドの暮らしから学びます。</p>	<p>国際文化学部 教授 井生 文隆</p> <p>専門:プロダクトデザイン</p> 
13:00	14:20	なぜ人を殺してはいけないのか? ～科学と宗教、役に立つのはどっちだ～	<p>「殺人」等いくつかの事例を手がかりに、科学、政治、歴史、宗教を巡る問題を考えます。受講する方、「なぜ人を殺してはいけないのか」について考えたり、話し合ったりした上で、参加してください。</p>	<p>国際文化学部 教授 鈴木 隆泰</p> <p>専門:インド哲学仏教学、宗教学</p> 
16:30	15:50	ゼミ・コース別オリエンテーション		
	16:30			

2 専門講座【4つのコースに分かれて、コース別に指導者を中心に進めるゼミナール方式の学習】

1月～2月 土・日を中心に午前または午後（3時間）を5回（計15時間程度）

国際・文化コース

テーマ 変わる中国、変わらぬ中国 ～理解から始まる日中の新たな関係づくりを～

著しい経済成長を遂げていると報じられている中国。その発展の中で社会、文化そして人々の意識も大きく変化している。しかし、その根底には変わらぬものも…。中国が抱えているいくつかの問題に焦点を当て、日本との関係について、これからの可能性をとまに考えていきます。

国際文化学部 講師
張 玉玲

専門：華僑華人研究、文化人類学、現代中国社会
日本を始めとして世界中に居住する中国人移民（華僑華人）や、現代中国の社会・文化、日中間の交流などを研究しています。



人づくりコース

テーマ “こども”が成長すること、“親”になること ～地域ぐるみの支援とは～

少子社会の中における現代の「こども」と「親」の成長の過程や、子どもや親を取り巻く様々な状況を理解し、子どもと親と一緒に成長できるような支援の方法について考えてみましょう。



看護栄養学部 講師
小迫 幸恵

専門：小児看護学、小児救急看護
子どもとご家族が健やかに成長し、健康な生活を安心して送れるよう、看護の視点から日々探求を続けています。

地域づくりコース

テーマ 人との「絆」や生きる「希望」はいま… ～地域づくりの“まなざし”と“かかわり”再考～

私たちを取り巻く生活環境や意識の変化をどうとらえるのか、次の世代へバトンタッチしたいことや地域で今からできることは…などを、共に考え語り合って深める場になればと思っています。

社会福祉学部 准教授
永本 隆

専門：精神保健福祉、医療福祉
保健・医療福祉現場での相談支援と社会参加活動を通して、心のかよった希望のもてる社会を念頭に、何ができるかを掘り起こせたらと考えています。



健康づくりコース

テーマ 今 なぜ食育なのか！ ～子どもたちに健やかな未来を～

小さいときからの食習慣・食文化は生涯の健康づくりや活力のある地域文化を高めます。私たちの現在の食生活の問題点をとらえ、家族・地域が元気になる食生活について考えてみましょう。



看護栄養学部 講師
園田 純子

専門：調理学、食生活、食教育
子ども（特に乳幼児）や大学生の食教育、および起泡性をもつ茶の物性についての研究をしています。最近では、食を通じてくらし力を高める「お弁当の日」にも取り組んでいます。

3月7日(日) 9:30～16:00

9:30	11:30	13:00	15:50	16:00
ゼミ研究発表会	昼 食 休 憩	交流学習会 (過年度の受講生と共に交流学習を行う) (プログラムの詳細は後日お示しします)		閉講式

◆受講方法

- ①全体受講を原則とします。やむを得ない場合、基礎・総合講座についてのみ、部分受講を認めています。
- ②受講料 4,000円(基礎・総合講座のみ1,500円いただきます。)

◆申込方法

下記の受講申込書に必要事項を記入して、山口県立大学附属地域共生センターへお申し込みください。
11月27日(金)までに郵送、またはFAXで申し込んでください。
なお、締め切りの時点で定員に達しない場合は、先着順にて定員に達するまで受け付けます。

受 講 申 込 書

平成21年度「やまぐち桜の森カレッジ」受講申込書

平成21年 月 日

所 属 等 (あれば記入してください)			
氏 名			
住 所		〒 (-)	
電 話		電話 (- -) FAX (- -)	
受講方法(どちらかに○)	()全体受講	ゼミの希望コースに1から4まで順番をご記入ください	
		1. 国際・文化コース	第 () 希 望
		2. 人づくりコース	第 () 希 望
		3. 地域づくりコース	第 () 希 望
	4. 健康づくりコース	第 () 希 望	
()部分受講			

※受講通知については、12月初旬にお知らせします。

※受講料等は、当日会場にて受け付けます。

※ここに記載された個人情報については、扱いに注意し、本講座のみに使用させていただきます。

[申し込み/お問い合わせ先]

山口県立大学附属地域共生センター

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

TEL・FAX : 083-928-3495

<http://www.ypu.jp/cccd> E-mail : manabi@yamaguchi-pu.ac.jp

姉妹大学交流・市民公開講座

「アメリカにおけるアイデンティティと文化：エマーソンからオバマへ」

本学の姉妹大学であるアメリカ・センター大学から講師を招いて開催します。19世紀から20世紀にかけてアメリカを形成してきた思想家たちの足跡を辿り、それらが現代アメリカ人の考え方にどのような影響を与えているかについてわかりやすく語ります。アメリカをもっと知りたいという方にお勧めの講座です。(逐次通訳あり)

日時：平成21年12月11日(金) 19時～21時

場所：クリエイティブ・スペース赤れんが(山口市中河原町5-12)

講師：ミルトン・リーガルマン教授(学長特別補佐、国際交流プログラム長)

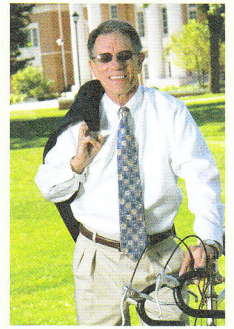
- ・研究、教育で優れた業績をあげた教授としていくつもの賞を受賞
- ・センター大学附属芸術センターの文化事業ディレクターを務める

主催：山口県立大学

受講料：無料 定員：100人程度(定員に達し次第締め切ります。)

申込先：11月25日(水)までに「姉妹大学交流講座希望」と明記の上、はがき・電話・FAXにて、住所・氏名・電話番号を記入し、お申し込みください。

〒753-8502 山口市桜島3-2-1 山口県立大学国際化推進室 TEL・FAX 083-928-3413



山口県立大学生涯学習ボランティアを募集しています!

山口県立大学で、生涯学習に関するボランティアをしてみませんか。本学が実施している講座のサポートや、学びに関するテーマ・課題についてご意見いただく「山口県立大学生涯学習ボランティア」です。これまでに受講生としてやまぐち桜の森カレッジや公開講座・サテライトカレッジなどで学ばれた方々や、これから受講してみたいと思っておられる皆さんを対象に募集しています。

あなたのお力添えを得て、県民のみなさんの求めに応えられる講座を創っていきたく考えております。

どうぞ、ふるってご応募ください。

生涯学習ボランティアになるには

◆募集方法

平成21年11月1日～平成22年2月末。

下記の申込票に記入の上、郵送またはFAXで申し込みをしてください。

◆研修

平成22年3月と5月に、研修と実践報告・交流をします。

生涯学習ボランティア活動の内容

①あなたのお知恵を貸してください

講座の企画にアイデアを提供していただき、県民に求められる講座を一緒につくりませんか。

②あなたのおもてなし力を貸してください

講座の運営サポート(受付・資料配付等)や参加される方々へのサポートなど、共生センターのスタッフと共に活動してみませんか。

③あなたのコミュニケーション力を貸してください

多くの方々に生涯学習やボランティアの機会や情報をPRしたり、あなたが参加された山口県立大学の講座の良さを地域の方に伝えてください。

生涯学習ボランティアのメリット

①ボランティア活動に参加される際に必要な「ボランティア保険」にはこちらで加入します。

②山口県立大学附属地域共生センターや山口県立大学の学習情報をいち早く得ることができます。

③「山口県立大学生涯学習ボランティア研修会」(年2回程度)に参加して、学内教員やすでに登録されているボランティアの皆さんとの交流を深め、地域活動に生かすことができます。

④県内の他の関係機関との連携の中で、生涯学習ボランティアとしての実践力をつけることができます。

申込票 (附属地域共生センター TEL・FAX 083-928-3495)

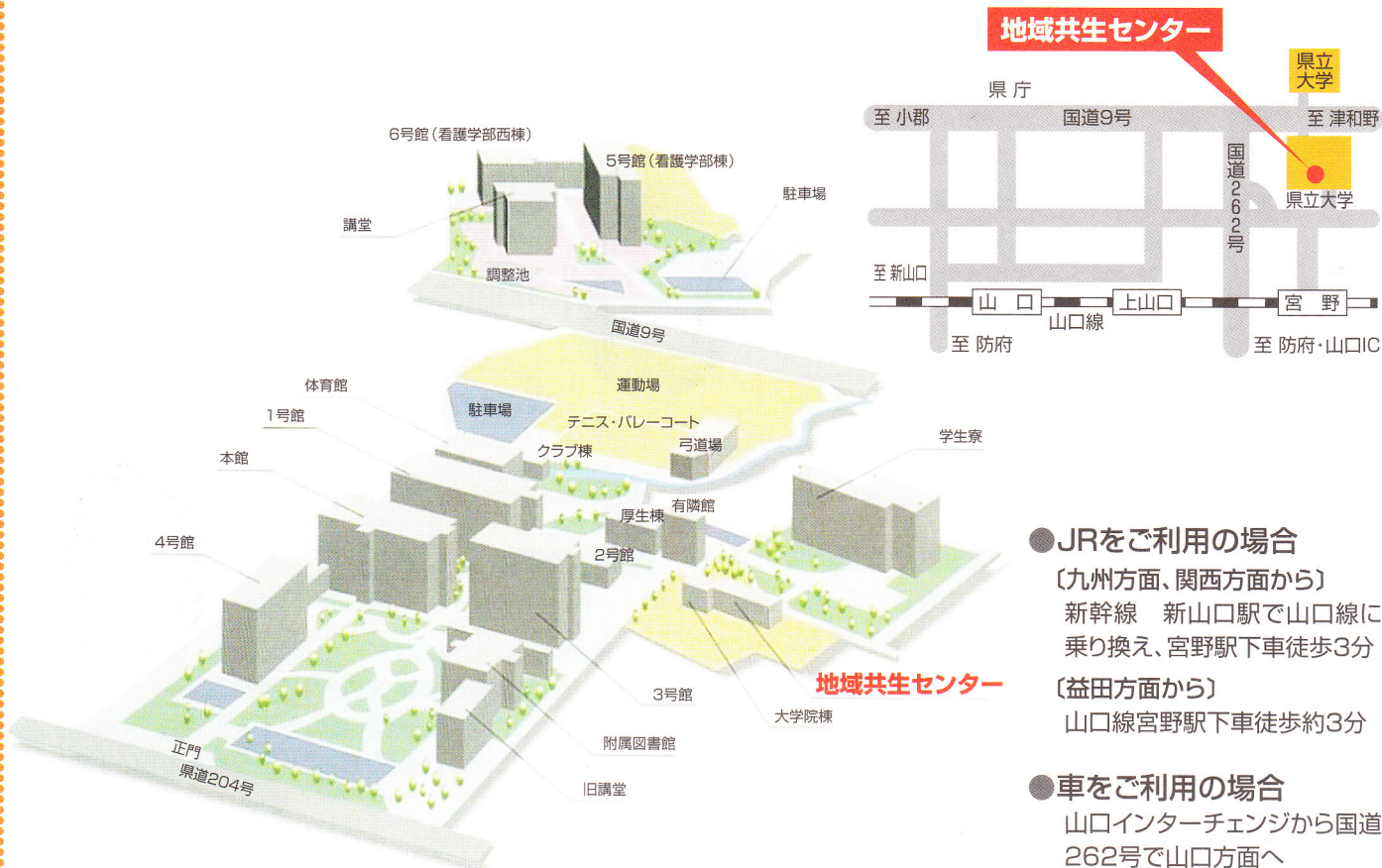
所属等 (あれば記入してください)	
氏名	
住所	〒 (-)
電話	電話 (- -) FAX (- -)

※ここに記載された個人情報については、扱いに注意し、本登録のみに使用させていただきます。

山口県立大学は あなたの学びづくりのパートナーです

あなたご自身や職場、そしてグループ・団体等の学習や研修活動など、生涯学習に関するご相談・お問い合わせは、地域共生センター生涯学習部門へお気軽にどうぞ!

山口県立大学・地域共生センター位置図



ご相談・お問い合わせ先

山口県立大学附属地域共生センター 生涯学習部門



〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

TEL : 083-928-3495

FAX : 083-928-3495

<http://www.ypu.jp/cccd>

E-mail: manabi@yamaguchi-pu.ac.jp